

科目名	企画科目（密教入門講座1）			学期	前期	単位数	2	担当者	密教学科主任
副題	仏教学・密教学の基礎								
ナンバリング	M2-01-324	授業方法	講義	実務経験の有無			無	関連DP	2

授業の目的と概要

本講義は、3年生編入で密教学科に入学した学生を対象にした仏教学・密教学の基礎講座である。

釈尊からはじまる仏教の歴史と思想、その延長線上にある密教の教えやマンダラ、日本仏教の歴史や仏教信仰の展開など、幅広いテーマの入門講座を密教学科教員がリレーで講義する。

- ・仏教入門（前谷彰教授）
- ・密教入門（土居夏樹准教授）
- ・マンダラ入門（松長潤慶教授）
- ・日本仏教史入門（櫻木潤専任講師）

授業の到達目標

密教学科が展開している各科目の講義内容に対する理解を深め、それぞれの関心に応じた学習を効率よく進めることができるようになる。

授業計画

1. 仏教入門 ① 釈尊の生涯
2. " ② 縁起
3. " ③ 慈悲と空
4. 密教入門 ① 秘密の意味
5. " ② 密教の仏
6. " ③ 即身成仏の思想
7. マンダラ入門 ① マンダラとは何か？
8. " ② 胎蔵マンダラの世界
9. " ③ 金剛界マンダラの仏たち
10. 日本仏教史入門 ① 奈良仏教の展開
11. " ② 平安時代の仏教
12. " ③ 鎌倉仏教の誕生
13. 仏教説話入門 ① 仏教信仰と説話
14. " ② 弘法大師の伝説
15. " ③ 説話の中の高野山

準備学習（予習・復習）・時間

- ・各講師が提示する課題の事前学習（60分）
- ・受講後の問題点の整理（60分）

テキスト

※各担当者から指示する。

参考書・参考資料等

※各担当者から指示する。

学生に対する評価

授業への参加度（50％）、期末レポート（50％）

ルーブリック（目標に準拠した評価）

- （C） 仏教学／密教学の基礎を理解している。
- （B） 仏教学／密教学の基礎を理解し、問題意識をもって説明することができる。
- （A） 仏教学／密教学の基礎を、自分の問題意識をから1次資料を用いて説明することができる。
- （S） 上記（C）～（A）を踏まえ、独自の学術的問題意識を論じることができる。

課題に対するフィードバックの方法

提出されたレポートは、添削し次回授業時に返却する。

その他

- ・基礎的な知識の習得を目的とした講義のため、受講生の積極的かつ建設的な授業参加を期待する。

実務経験のある教員が行う授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業内容か）